

# サポート通信

平成26年11月17日 発行  
広島市立広島特別支援学校

No. 8



特別支援教育センター校からの情報発信・ネットワーク

## サポートセンターより

広島市立広島特別支援学校 教育相談主任 堀川 淳子

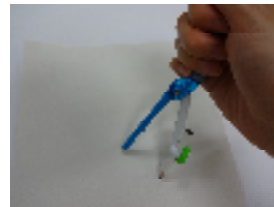
本年度の夏休みに、小学校や中学校の校内研修会へ招聘していただくことが多数ありました。そのときに御紹介して反響が大きかったのが「使いやすい文房具」です。市販の文房具にも便利なものがありますし、ちょっとした工夫で市販品が使いやすくなります。ほんの一部ですが、御紹介します。



握る動きの反動で刃が開くはさみ。握りを緩めると刃が開くので、紙が破れにくい。



ゼロの位置のストッパーで、始点がずれずに線を引ける定規。



指先でつままず、握って回すときれいに円がかけられるコンパス。



定規の裏にビニールテープを貼っただけで、滑り止めになる。

ちょっとした工夫があれば、子どもにとって「自分に合う学習用具」になり、学びやすさがアップします。

## こんな教材作りました 1 ～肢体不自由児のための教材教具～

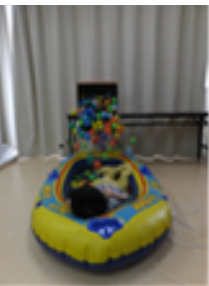
肢体不自由を併せ有する児童生徒は、その障害によって実態も様々です。そのために、子どもごとに適した教材教具を作成しました。小学部では、右図のベンチ椅子。高等部でも見かけますが、介助座位を取り、授業を受けながらの体幹や姿勢保持のトレーニングに使用しています。



体育では、左図のスクーターボードも使用しています。介助者と一緒に乗り、介助座位や膝立ちの姿勢で引っ張ってもらいます。風を受けながら、重力変動に対する姿勢の保持や、骨盤を立てて座る体験ができます。



中学部では、ロープを引くとダンボールのふたが開き、中からボールが滝のように流れ出てくる遊具を作りました。生徒はゴムボートの中でハラハラドキドキ待っています。音、風を感じながら身体全体でボールの振動を受けとめることができるダイナミックな遊びになりました。



また、園芸用の支柱と遮光シートを利用してトンネルを作りました。中にクリスマスのイルミネーションを飾ると小さなスノーズレンルームになりました。電気を消してうっとり光を見上げて癒されています。(文責：藤井正、篠原)



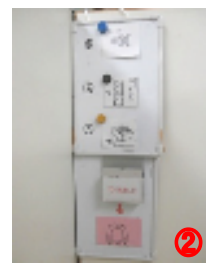
## ■ こんな教材作りました 2 ～自閉症スペクトラム障害のある生徒の自立課題～

自閉症スペクトラム障害のある高3の男子生徒の自立課題学習を充実させるため、今年6月にワークスペースを教室内に設けて新しい課題を作りました。課題を設定するに当たって、本生徒のケースでは、5月に受けたTTAPフォーマルアセスメントの評価報告を基に、能力と障害の特性に応じたものを考えました。同時に「どれだけの量か」「どういう内容か」「いつ終わるか」「課題の次に何をするか」を明確にしています。

このようにワークシステム概念を導入して指導したところ、すぐに自主的に課題に取り組むことができるようになり、次の行動へ移るのもスムーズになりました。6月から毎朝継続して学習しています。

《写真の説明》 ※ 課題は他にもありますが、ここでは3種類(③～⑤)を紹介します。

- ① 黙々と作業に取り組む生徒の姿です。
- ② 課題内容を示した絵カードに取り組む順番にボードに貼っています。終わったらカードを自分で終了ボックスに入れます。課題終了後、提示されたピンクの絵カードを見て次の行動(ここでは「着替え」)に移ります。
- ③ ボルト、ワッシャー、ナットを組み立ててナイロン袋に入れ、10セット作ります。
- ④ 好きなお茶の写真カード(76枚)のマッチングです。
- ⑤ TTAPアセスメントで得意とした5けたの数字カード合わせです。(文責:井上富)



## ■ 書籍紹介

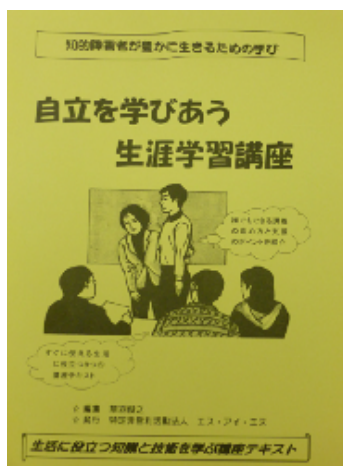
### 自立を学びあう生涯学習講座 ～生活に役立つ知識と技術学ぶ講座テキスト～

編集:草羽俊之 発行:特定非営利法人 エス・アイ・エヌ

(※編集者は本校高等部の指導教諭です。)

この本は、知的障害者の社会参加や生活に必要な力を身に付けるために、NPO法人「エス・アイ・エヌ」が取り組んだ生涯学習の実践をまとめた本です。

内容は、自立に向けた職業技術や生活技術から「コンピューターの使い方」「暮らしに生かす福祉制度」「余暇活動」「ビジネスマナー」「食と栄養」「経済生活」「健康と医療」「自立について」をテーマに必要な知識やスキルを養うための本人用テキストです。各テーマに精通した執筆者が、知的障害者の支援に役立つように視覚支援やワークシートなどを取り入れているので活用しやすくなっています。また、特別支援学級や特別支援学校での自立に向けた必要な学習内容としても広く活用できるテキストです。



□ 記事に関するお問い合わせ

広島市立広島特別支援学校 〒734-0013 広島市南区出島四丁目1番1号  
TEL (082) 250-7101 FAX (082) 250-7102  
担当 特別支援教育コーディネーター 林 美香子  
EMAIL: yougo-s@e.city.hiroshima.jp

